



学習参観お世話になりました。

今年度初めての参観でした。お子さんの様子はいかがだったでしょうか。保護者の皆様、お忙しい中おいでいただきありがとうございます。ありがとうございました。

- お知らせ。
- 引き渡し訓練 5月2日(木)
もしもに備え、今年度は第四中学校と合同訓練となります。よろしくをお願いします。
 - 航空写真撮影 6月21日(金)
創立150周年記念行事第1弾
児童が校庭に並んで航空写真を撮ります。予備日は26日です。

児童の活躍を紹介します

紹介したい活躍がありましたら学校にお知らせください。

朝が始まる
はあー
朝の準備 大混乱
休み時間 大混乱
給食、おかわり 大混乱
うちのクラス、大混乱
みんなやる気と根気
力合わせががんばってる
大混乱

Good morning
上毛ジュニア詩壇 令和六年三月日掲載
うちのクラス 五年

【評】
ケンカではあり
ません。休み時間も
給食も、みんな元気
で、てんでこまい。
入り乱れて大騒ぎ
しているだけ。

上毛子ども新聞 週刊風っ子 扉を開くZIN
令和六年四月日掲載
憧れてもらえぬお手本に
六年

5年生を振り返って、3学期に頑張ったことが私は二つあります。一つは当たり前のことを当たり前にするということ。あいつをやるなど小さなことでもいいから、自分で何か探してやってみることにしました。自分からあいつをすることは、登下校の時など学校以外の場所でもできるので、だんだん自分からできるようにになりました。

二つ目は初めての縦割り活動です。遊びのルールを決める時は、みんなの意見がまとまらなくてとても大変でした。1回の縦割り活動でもこんなに大変なのに、6年生はいつもこれをしていて「すごいな」と思いました。しかも、遊びを考えるだけでなく、実際に活動するのはとても難しく大変でした。

4月から私たちが6年生です。下級生のお手本になり、当たり前のことが当たり前になってきて、人のために働くことができ、みんなに憧れてもらえよう。そんな6年生に私はなりたいです。

上毛子ども新聞 週刊風っ子 扉を開くZIN 令和六年四月日掲載
最上級生としての行動に責任 六年

5年生を振り返って、僕は3学期にいろいろな思い出があります。その中でも印象に残ったことの一つ目は6年生を送る会です。各学年が考えた出し物は全部うまく「すごいな」と思いました。僕たちは前日に準備をしたり、本番では司会をしたりと裏方で頑張りました。頑張ったこともあって送る会は大成功でした。見えない部分での努力も必要で、大切だということが送る会でよく分かりました。

二つ目は学級委員会で未来会議に参加したことです。未来会議では「クラスの友達と仲良くするために、自分たちにできることについて」を話し合いました。

初めは緊張したけれど、みんなと話し合っているうちに緊張も和らぎました。話し合いでは「相手を傷つけないために一度立ち止まり、考えてから話す」などの意見が出されていました。

僕も最上級生になりました。一つ一つの行動には責任を持って歩んで行きたいです。

上毛子ども新聞 週刊風っ子 扉を開くZIN 令和六年四月日掲載
全ての情報、うのみは危ない 六年

僕はこれまで、メディアが伝えていることは「全て本当のこと」だと思っていました。いや思ってしまったのです。しかし、授業で学んでそれは全く違うということが分かりました。そのことを知ることができて僕は良かったです。

なぜなら、すべての情報が正しいと思ってしまうと、最後には「どれが本当のことなのか」分からなくなってしまうって危険だからです。それで、対策や対処の方法を学びました。

まず、国語では想像力のスイッチを入れて、正しい情報を知ること。社会であふれる情報の中から正しい情報を理解し、選んで役立てていくメディアリテラシーという能力をもつことが大切だと学びました。

これからは、すべての情報をうのみにしたりせず、いつもメディアリテラシーを意識しながら想像力のスイッチが持てる人になりたいです。